



# これがホントの走り納め!! ミニバイク4時間耐久ゲーム

ライディングコーチのミナキです(^^)/  
皆さま明けましておめでとうございます!!  
今年もバイク乗りの皆さんが、  
安全で充実したバイクライフを過ごされる事を祈っております。



Photo & Text : RSG レーシング

OPEN	
順位 #	チーム名
1	89 アールワークスレーシング
2	78 Teamめあころりんぼ
3	38 駆け谷&雨原 with HRG
4	57 藤小僧
5	93 ながさきこども2りんちーむ

  

RENTAL	
順位 #	チーム名
1	1 長大モタ部
2	3 KHR
3	7 Mr.バイクヤマベバリバリMC
4	4 Team Life・ドリーム北九州
5	21 レッドジゴンス feat.トンカメR

  

ST	
順位 #	チーム名
1	48 フォーティエイト
2	32 神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群
3	79 Team KRC with 拘徒達者
4	86 ハルカゼ2018USA
5	47 RSGミニマ/リカタAS永松2

競技としてのレースは速い人が偉いですが、このレースゲームはそうではありません。どちらかと言えばゆっくり走っているのに「無茶苦茶楽しいです!!」とニコニコしている人が主役になって欲しいイベントです。かといってゲームとは言えないので勝ち負けが全くないのも味気ない。でもやはりゲームなので速いライダーがいつも勝つのは面白さも半減で、色々なハンディを周回数として付けて少しでも各チームの実力の差を無くすわけです。例えば今回のオープンクラスでは、レース初参加のライダーばかりの「Teamめあころりんぼ」が「18ラップ」のハンディをもらいトップを快走しました。それをライダーのレベルで「4ラップ」のハンディを背負わされた「アールワークスレーシング」が12周の差を削りながら追走する展開。チェッカーまで残り10分という所で遂に同一周回まで浮上し、さでどちらが勝つのか!?!という所でトップがまさかのガス欠!最後の最後で初レースのほろびが出て大逆転のチッカーとなりました。ミニキ的には「Teamめあころりんぼ」が鼻差で優勝するとシメメだったのですが笑、追う方も追われる方もドキドキワクワクを楽しめたのではないですか。これこそがスポーツの醍醐味!! また来年もこの素晴らしい「人類スポーツ」に参加全員で作り、楽しみましょう!!

さて今回のウイズバイクライディングスクールは、12月23日(日)に行なわれた「これがほんとの走り納め!!ミニバイク4時間耐久ゲーム」の様子をお送りします!

この4耐ゲームは、隠れイベント的(あまり案内もしていない)にも関わらず、最近ほとんど不参加台数が増え続け、今回はエントリー開始からすぐに60チームの定員に達してしまいました!更に締め切り後にキャンセル出まじかかぬ!という電話が10チーム以上から掛かるとい状態。漏れたチームの方ごめんなさい! 結局、総参加ライダーは228人! 年末になんとも暇な方が多いことか(笑)・いやいや調整能力の高い人が多いとミニキも感心しきりです!

このイベントは、「レース」と言う素晴らしいスポーツを1人でも多くのライダーに楽しんでもらいたい!!!という思いを形にしたものです。ちょっと大げさに言えば、モーターサイクルという、人の英知が詰まった進化し続ける複雑なテクノロジーを、人間の研ぎ澄まされた感覚と体を駆使して使いこなすスポーツ、これがモーターサイクルスポーツです。こんな人間らしいスポーツは他にありませんか? 「いやくないでしょ!」とミニキは常々思っています。これこそ究極の人類スポーツです!! (いや、いや、熱くなつてきましたね) でもこの究極の人類スポーツは、ちょっと怖いんです。失敗すると痛いんで。それも半端なく。笑。ミニキも若いころは一杯痛い思いをしました。一杯キボキボ折りました。今は転ぶな!!と選手には言いますが。若い時はおバカなんです。怖さを忘れます。何度も痛い思いして覚えました。しかし今から初めて参加する人が痛くて怖い思いをするならやらないでしょう。なので「勝ち負けにこだわらず楽しむ」って余裕を持ったレースイベントでないかと参加する気持ちにならないと思っております。毎年常にそんな内容になるよう心がけて企画しています。そして何となくも参加者の方々がその趣旨を理解して参加してくれている事に感謝、感謝です!!

